



2024年4月12日
株式会社 精和工業所

報道関係者各位

兵庫県のモノづくり企業 当社初となる外国人技能実習生を採用 ～現地送り出し機関との連携による実習生レベル向上の取り組み～

■概要

ステンレス薄板溶接製品の製造事業を展開する、株式会社精和工業所(本社:兵庫県伊丹市/代表取締役社長:原 克彦 以下、精和工業所)は、2024年4月に本社工場でベトナムから技能実習生6名の採用を行うことをお知らせいたします。



～18歳から26歳の技能実習生入国の様子～



～社員による溶接作業の様子～



■受入れ前からの手厚い教育体制と、ベトナム帰国後も見据えた環境づくりへ

受入れに先立ち、精和工業所独自の取り組みとして自社社員をベトナムへ派遣し、研修生 6 名への溶接作業の講習・実習会を行いました。入国前より溶接に対する知識、基本技能の事前修得体制の構築を図ると同時に、現地教育機関への溶接設備の寄贈、溶接教育ノウハウの共有を通じて国際協力を行うべく実施したものです。

2 月末日に入国した彼らは、4 月初旬より新工場稼働(令和 7 年予定)の立ち上げメンバーとして参画し、当社独自で運営する溶接検定制度を活用しながらステンレス薄板溶接技術の習得に向け、最長 5 年間の雇用を予定しております。

また、精和工業所は 2024 年度にベトナム法人を設立いたしました。最長 5 年の受入れ期間終了後、当社との関係性が帰国により途絶することなく、帰国後も共に働いていける環境づくりも進めていきます。

今回の交流の機会を通じて、ステンレス薄板溶接技術向上による人材育成の観点からアジア地域のよりよい発展へ寄与いたします。

■2022 年に登用した高度外国人材は 2024 年現在も大活躍

精和工業所では 2022 年 8 月に、将来的な管理者への育成を目的として当社初となる高度技能外国人材 4 名も登用しております。

人材育成を通じて開発途上地域等への技能、技術または知識の還元による国際協力を推進することを目的とする技能実習生と比較し、高度外国人材は、日本国内でイノベーションを起こし、日本の経済成長を図ることで、新たな雇用を創出する目的で設けられた制度です。

高い学歴を活かして日本での生産技術・管理技術の習得を目指す彼らは、2024 年 3 月現在においても当社で目覚ましく活躍しています。

1 年半に渡る日本での働きぶり、成長ぶりを評価し、より沢山の外国人材の登用と教育の可能性を確信し、今回の技能実習生受入れを決定いたしました。今後も受入れ数を増やしていきたいと考えています。

■送りだし機関:AMC 国際投資株式会社

ベトナム現地に本社を構え、ベトナム人技能実習生の派遣人材の募集や来日前教育などを主要事業としている送りだし機関です。入国前に行われる日本語教育では、基本となる読み書きだけではなく、日本で暮らすうえで必要となるマナーやルールについても学習を実施しています。

精和工業所は AMC 国際投資株式会社と協力し、溶接技術を学びたいと考える外国人材が日本で活躍できるベースを構築していく計画です。



■監理団体:ハグハピ協同組合

外国人技能実習生受入れに係る煩雑な手続きや、教育プログラムの実施などを主な事業内容とする一般監理団体（優良基準適合）です。フィリピン、ベトナム、ミャンマー、中国からの受け入れ実績を持っています。

■株式会社精和工業所について

精和工業所は 1965 年に設立しました。設立以来ステンレスの可能性に着目し、ステンレス素材を使った各種溶接加工品の製造を行って参りました。現在では給湯器・貯湯タンク・家庭用燃料電池などの住宅設備機器、温度や湿度が一定の環境を作り出し検査・試験を行う環境試験機器、電気温水器・電池ケースなどの宇宙航空関連機器など様々な製品を販売しています。上記製品には、各種ステンレス材料の溶接加工が行われており、創業以来培ってきた溶接技術により独自の製品を提供しています。

企業名	: 株式会社精和工業所
代表者	: 代表取締役社長 原 克彦
本社所在地	: 兵庫県伊丹市北本町 3 丁目 105 番地
設立	: 1965 年 12 月 15 日
資本金	: 2,400 万円
従業員数	: 250 名(2023 年 10 月現在)
事業内容	: ステンレス薄板溶接製品の製造、住宅設備機器製造、産業環境機器製造
ホームページ	: https://www.seiwa-ic.co.jp/

<報道関係問い合わせ先>

株式会社精和工業所 広報部 担当: 柳瀬・内池

TEL. 072-782-0281 FAX.072-744-5020 E-mail: imamura@seiwa-ic.co.jp